

コード	402020602
記入日	H23.7.27

課コード	115
課名	農林課
課長名	幹保孝
担当者	川畑圭司

事務事業事前評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	網上地区耕作道転落防止柵設置事業
----------	------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	402	施策名称	農林業の振興	項コード	1
基本事業コード	40202	基本事業名称	農地の保全と有効利用	目コード	5
事務事業コード	4020206	事務事業名称	農地管理費	細目コード	125
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 耕作道の利用者	(対象指標1) 1集落			
(対象2)	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・耕作道と農地との間に最大で2mの段差があり、人及び車の転落の危険性があるため転落防止柵を設置する。 →転落防止柵(ガードバール) L=103m	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 事業進捗率	100%	事業実績+事業計画	平成23年度
	②			
	③			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・転落防止柵を設置して、転落事故防止を図る。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 転落防止柵	1柵	L=103m	平成23年度
	②			
	③			

実施 (DO)

	単位	全体計画	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		H 23 ~ H 23							
活動指標	%	100	100						
成果指標	柵	1	1						
総事業費 C (A+B)	千円	1,746	1,746						
直接事業費 A	千円	1,046	1,046						
人件費 B	千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	1,746	1,746						

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	耕作道下の農地において、水稻及び野菜を栽培している農家があり、人及び車の往来が頻繁にあるため、早急に転落防止のための柵を設置する必要がある。
	類似事業との関連	類似事業はない。
	費用対効果	転落防止柵を設置することにより、転落事故の可能性が軽減され、安定した営農活動に従事できる。

2次評価	町道等においても同じような状況があり、交通量からみても必要度及び緊急度が薄いと判断されるため、当分の間は実施しない。
-------------	--

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次	
	●			計画どおりに事業を実施する
				事業内容を見直して事業を実施する
				事業費を増額して事業を実施する
				事業費を減額して事業を実施する
				類似事業と整理統合して実施する
	1次	2次	3次	
				次年度以降に計画どおり実施する
				次年度以降に計画を見直して実施する
				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
		●		当分の間は実施しない

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。